

〈森吉山ダム〉

天然のカブトムシの幼虫を前田保育園へ贈呈 ～水源地域の豊かな自然環境を知ってもらうために～

森吉山ダムでは5月30日（月）午前10時から北秋田市立前田保育園（金 園長）にて、園児の皆さんにダムで採取したカブトムシの幼虫12匹をプレゼントします。

ダムでは、洪水等により流れ着いた流木を捕捉し処分を行っています。昨年はその流木仮置き場にカブトムシの幼虫を発見し、成虫の配布を行いました。今年度は前田保育園と連携し、森吉山ダム生まれの幼虫を贈呈します。羽化までの様子を観察したり、成虫になったカブトムシに興味を持ってもらうことで、周辺の自然にも興味を持ったり、森吉山ダムと自分たちとの繋がりを認識してもらうきっかけを促したいと考えています。

■前田保育園へのカブトムシの幼虫プレゼント 日時・場所等

月 日：令和4年 5月30日（月）

時 間：午前10：00～10：15

場 所：北秋田市立前田保育園 玄関前

（北秋田市阿仁前田下モ川端101）

参加人数：若干名

実施内容：保育園玄関前で概要説明の後、園児へ手渡し。解散。

プレゼント主旨：①地域連携 ②ダムに親しみをもってもらう ③防災教育の一環
（カブトムシ贈呈をとおして園児にダムを認知してもらう → 防災教育の第一歩）

【参考】カブトムシは、昨年、ダム直下にある流木の仮置き場で幼虫を発見し成虫になるのを待って、広報館で無料配布したものです。今年も幼虫を見つけたため、昨年同様に7月頃からの無料配布を予定しています。

発表記者会：秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

《問い合わせ先》

- 能代河川国道事務所 電話 0185-70-1001（代表）
副所長（河川・ダム） 櫻田 勉（内線204）
技術情報管理官（森吉山ダム） 野口 寛明（内線304）